



2017 年 9 月 26 日

サクラマス陸上養殖実証設備 竣工のお知らせ

マルハニチロ株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：伊藤 滋）が、株式会社キッツ、JXTG エネルギー株式会社、水産研究・教育機構、山形県農林水産部、香川高等専門学校の「産・官・学」共同で研究を進めてまいりました「サクラマス陸上養殖実証設備」が完成し、2017 年 9 月 26 日から稼働を開始いたしました。

マルハニチロは、「国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 生研支援センター」から委託を受け、「知」の集積と活用による研究開発モデル事業として、「革新的技術を集約した次世代型閉鎖循環式陸上養殖システムの開発と日本固有種サクラマス類の最高級ブランドの創出」をめざした共同試験研究を本年 2 月 1 日より開始しております。

同試験研究では、本養殖実証設備を中心に「サクラマス類の至適飼育条件の探索」、「革新的陸上養殖システムによるサクラマス類の養殖実証」、「ゼロエミッション型陸上養殖の実証」、「高品質化可能な新規餌料開発」を行うことで、養殖魚における「国際認証」を取得し、「最高級品質のサクラマス類の国際ブランド化」を目指してまいります。

陸上養殖設備の外観



1. 「陸上養殖設備」概要

名称 : 「知」の集積と活用による

研究開発モデル事業 遊佐養殖試験場

所在地 : 山形県飽海郡遊佐町吹浦字釜磯 1

敷地面積 : 約 1,200 m²

設備面積・構造 : 450 m²の試験場建屋に大型水槽 2 基、小型水槽 10 基を設置

稼働開始 : 2017 年 9 月 26 日

研究計画名 : 「革新的技術を集約した次世代型閉鎖循環式陸上養殖システムの開発と日本固有種サクラマス類の最高級ブランドの創出」

※ 研究内容の概要は別添「陸上養殖による輸出競争力を持つ新たな国産ブランド魚の開発（研究内容の概要）」をご覧ください。

報道各位からのお問い合わせ先

マルハニチロ株式会社

広報 IR 部

Tel 03-6833-0826 Fax 03-6833-0506

陸上養殖による輸出競争力を持つ新たな国産ブランド魚の開発（実施体制）

産

（研究代表機関）全体総括
マルハニチロ（株）
（中央研究所）

【研究課題】陸上養殖事業化推進

- ・陸上養殖実証総括
- ・新規飼料開発
- ・事業化試算・評価
- ・国内外マーケティング

実施場所；山形県 遊佐町、
マルハニチロ中央研究所



（共同研究機関）
（株）キッツ

【研究課題】革新的養殖システム
の実証

- ・次世代型陸上養殖システムによる養殖実証
- ・クラウドICT技術による陸上養殖管理

実施場所；山形県 遊佐町
（株）キッツ スマート養殖開発部



（共同研究機関）
JXTGエネルギー（株）

【研究課題】新規飼料開発

- ・新規餌料開発（天然由来アスタキサンチン、他魚粉代替品）
- ・未利用エネルギーの活用

実施場所；山形県 遊佐町、
JXTG エネルギー中央研究所

官

（共同研究機関）

水産研究・教育機構

【研究課題】養殖環境最適化

- ・サクラマス類の最適な養殖環境特性（水温、海水馴致（じゅんち）、光環境、給餌量）の把握
- ・ゼロエミッション型閉鎖循環式養殖システムの構築

実施場所；山形県 遊佐町、
水産研究・教育機構
屋島庁舎、他



（共同研究機関）

山形県農林水産部

【研究課題】養殖環境最適化

- ・サクラマス類の最適な養殖環境特性（親魚長期蓄養、1+秋スマルトの安定作出、三倍体種苗の作出）の把握

実施場所；水産振興協会、水産試験場、内水面水産試験場



学

（共同研究機関）

香川高等専門学校

【研究課題】環境保全

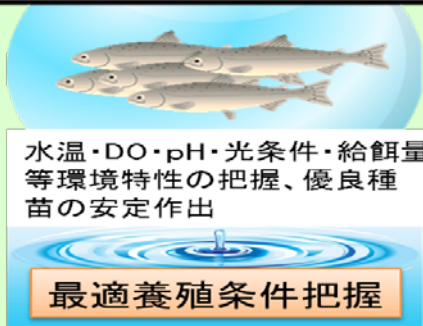
- ・嫌気性バイオリアクターによる廃水ゼロ化
- ・環境ビジネス応用への試算

実施場所；香川高等専門学校、
他



陸上養殖による輸出競争力を持つ新たな国産ブランド魚の開発（研究内容の概要）

サクラマス類の至適飼育条件の探索



高成長・高生残の実現

マルハニチロ(株)
(研)水産研究・教育機構
山形県 農林水産部

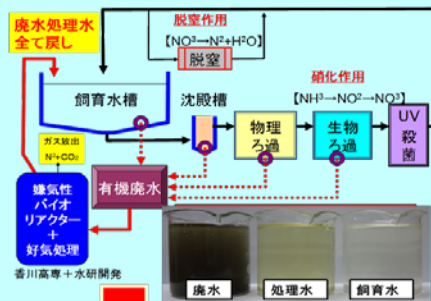
革新的陸上養殖システムによるサクラマス類の養殖実証



完全管理高効率陸上養殖実証

(株)ギッツ
マルハニチロ(株)

ゼロエミッション型陸上養殖の実証



環境保全と陸上養殖が両立

(独)香川高等専門学校
(研)水産研究・教育機構

高品質化可能な新規餌料開発



高品質の養殖魚生産

JXTGエネルギー(株)
マルハニチロ(株)

国際認証化



**最高級品質の
サクラマス類の
国際ブランド化**

【差別化可能要素】

- ・日本固有種
- ・身質の高度化
- ・完全環境保全型
- ・安心・安全食材

国際マーケットでの実用化の試算・事業化評価

輸出型養殖ビジネスモデルの構築